

◆「研究グループ紹介」の記事募集のお知らせ◆

本ニュースレターにおいて偶数月号に好評連載中の「研究グループ紹介」では、記事内でご紹介する研究グループを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

公募対象：教育機関（大学及び高专），および公的機関（国または地方自治体の所属機関）であり，原則として電気学会会員であることを条件といたします。

公募方法：電子メールにて，下記送付先に数行程度の紹介文を送付してください。

送付先(記事公募共通アドレス)： iaedit(at)iee.jp

掲載可否：産業応用部門編修広報委員会で審議の上，掲載の可否を連絡します。ただし，掲載原稿の著作権は学会に帰属し，文責は投稿者が負うものとします。

公募期間：随時受付いたします。

編集後記

暑さも盛りを過ぎましたが、まだまだ厳しい日差しの中で秋の訪れが待ち遠しい日々を送っていらっしゃると思います。震災から半年が過ぎ、被災地復興がますます加速して行くことを願ってやみません。

今月号の巻頭言では、産業応用部門編修広報委員会の大石新委員長(長岡技術科学大学)に、これからの編修広報委員会の活動について、ニュースレターやホームページ、編修会議との連携等の方針をご紹介いただきました。

国際会議レポートでは、IEMDC2011 について、静岡大学の朝間先生にご執筆頂きました。ナイアガラの滝に最も近いホテルで開催された国際会議の様子を報告頂きました。モータドライブ分野における世界の関心の高さが伺えます。

資料コーナーでは、「日本の産業を支えるレアメタル」と題し、日本電信電話株式会社の蓑輪様にご紹介頂きました。レアメ

タルの分類や産出国の偏り等について、わかりやすく解説頂きました。

さらに、9月6日より琉球大学で開催される産業応用部門大会において表彰予定の部門表彰や優秀論文発表賞を受賞された皆様を掲載しております。受賞された皆様、おめでとうございます。同時に、同部門大会の開催案内を掲載しています。開催直前となりましたが、皆様の参加をお待ちしております。また、産業応用部門長期ビジョンロードマップ、電力エネルギーフォーラム、産業応用フォーラムの会告、ICEMS2012における学生発表補助金についての記事、調査専門委員会および協同研究委員会の委員の公募、研究会開催計画についても掲載しております。大変盛りだくさんの内容ですので、是非ご確認ください。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、本号作成にあたり各記事をご執筆いただきました皆様、編集作業にご協力いただきました皆様に心より厚く御礼申し上げます。

エディタ 宮崎 敏昌(長岡技術科学大学)

※本文中の E-mail アドレスをご利用になる場合は、”(at)”を”@”に置き換えて下さい。